

第1回

JA健康寿命100歳プロジェクト

JA庄内みどり 平成29年度

ウォーキング倶楽部”

と き:平成29年4月22日(土)午前9:00開始

ところ:庄内JAビル 南側駐車場

【今回の見どころ】

“港南公園の桜並木と山居倉庫周辺”

◎酒田市の桜の名所、港南公園。通称、三角公園。



三角公園内には約30本のソメイヨシノが植えられており、2009(H21)年10月に無人化されるまで酒田測候所は、このうちの1本を「観測用標準木」に指定、宣言の基準にしていた。翌10年からは酒田市がこのソメイヨシノを自主的に基準木と定め、観測を続けてきた。

しかし、三角公園のソメイヨシノは樹齢が100年余と老木化が著しい上、腐朽も進んで健全性が低下。樹木医に相談した結果、2015(H27)年に桜まつりも行われ、名所として観光客の関心も高い日和山公園に代替することにした。[H27.3.27付荘内日報紙面より]

◎山居倉庫 湊町・酒田のシンボル



明治26年(1893)に建てられた米保管倉庫です。白壁、土蔵づくり9棟からなる倉庫の米の收容能力は10,800トン(18万俵)。夏の高温防止のために背後にケヤキ並木を配し、内部の湿気防止には二重屋根にするなど、自然を利用した先人の知恵が生かされた低温倉庫として、現在も現役の農業倉庫です。樹齢150年以上のケヤキ36本の連なるケヤキ並木の色合いは、季節とともに変わり見る人を魅了します。『やまがた景観物語～おすすめビューポイント33』に選ばれています。

(写真・資料:酒田市公式ホームページより)

第2回

JA健康寿命100歳プロジェクト

JA庄内みどり 平成29年度

“ウォーキング倶楽部”

と き:平成29年5月27日(土)午前9:00開始

ところ:国体記念体育館駐車場

【今回の見どころ】“新緑の飯森山公園”



公園内にはアスレチックやローラー滑り台などの遊具、多目的グラウンドや白鳥池、日本で初めての写真美術館である土門拳記念館があります。

白鳥池や土門拳美術館周辺は鳥海山が一望できるほか、94種、15300株のあじさいが植えられており、6月下旬から7月上旬には、色とりどりの花を楽しむことができます。



◎経緯度観測点

標高41メートルの飯森山山頂には、旧文部省測地学委員会が1928年(昭和3年)大陸移動説を検証するための経緯度観測点として標石を設置。飯森山・飛島・三崎山の三点に設けられた一等三角点(※)の一つです。

※三角点は地図を作成するに際し、現代の航空測量が一般的に行われる以前から使用され、現在も引き続いて利用されている測量方法の一種である三角測量を実施した時、地表に埋定された基準点である。

◎出羽遊心館(でわゆうしんかん)

(資料・写真:酒田市公式ホームページより)

数寄屋造りの生涯学習施設。

和風の意匠を基調として、天然の樹木をふんだんに使用した大小の和室や板の間、本格的な茶室「泉流庵」などを配置しています。建物からの眺望も素晴らしく、秀峰鳥海山や霊峰月山、最上川越しには市街地が一望できます。

館内では抹茶とお菓子を楽しむこともできます。(400円)



◎東北公益文科大学

日本で初めての公益学を学ぶ大学として平成13年に開校。この3月まで2,000名余の卒業生を輩出。「大学づくりは街づくり」を合い言葉に、門も塀もない大学通りの街並みを形成した酒田キャンパス。

1階北側のけやき広場に面したスペースはカフェコーナーとして市民の皆様にも常時開放されています。鳥海山を望み、水盤のそばで本を読んだり、会話を楽しめるようゆったりとしたソファを準備しています。

(資料・写真:東北公益文科大学公式HPより)

JA健康寿命100歳プロジェクト

JA庄内みどり 平成29年度

第3回

“ウォーキング倶楽部”

と き:平成29年6月24日(土)午前9:00開始

ところ:八幡体育館駐車場

【今回の見どころ】

約6キロ



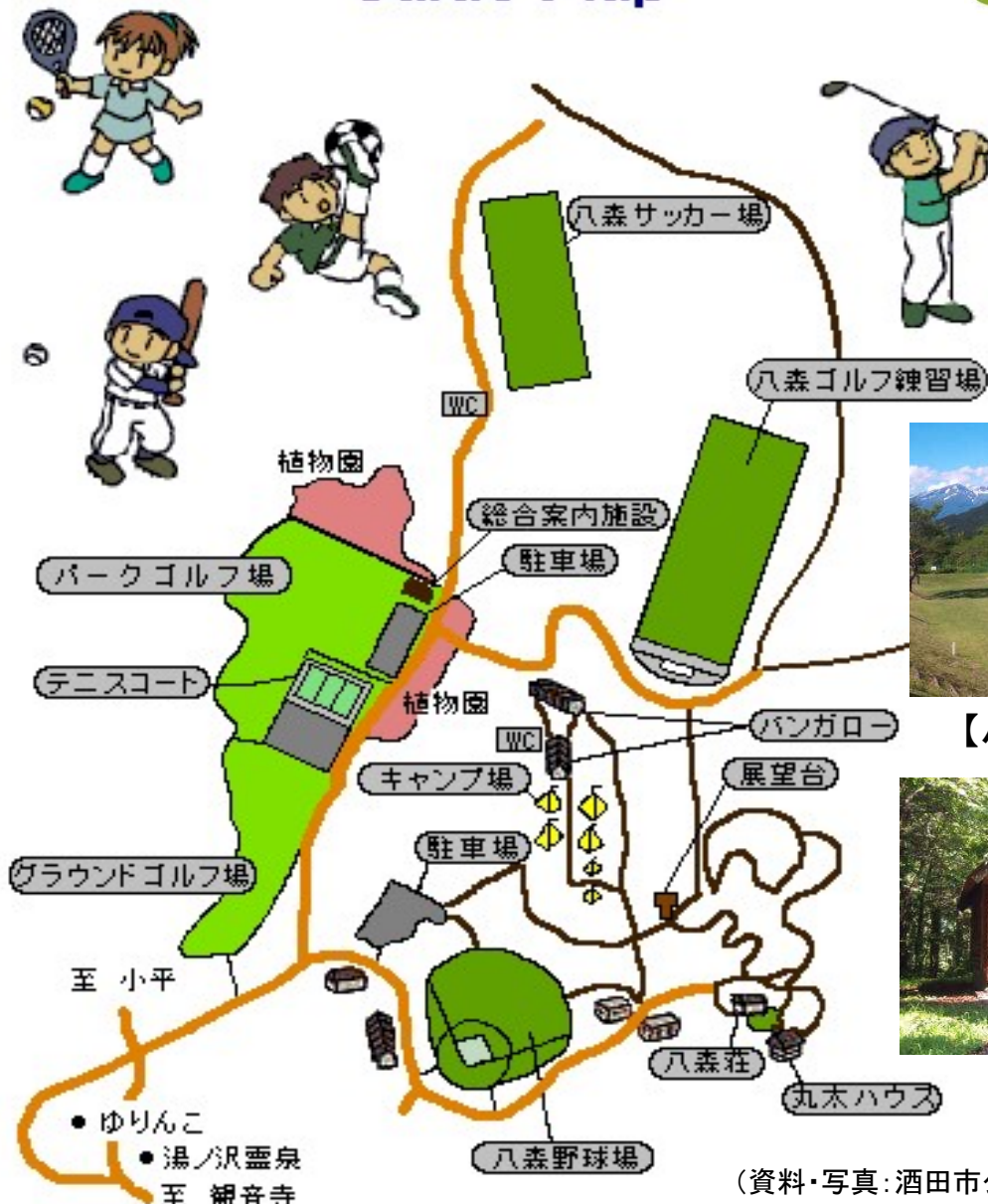
“八幡八森自然公園をノルディックウォーキング”

指導:ノルディックウォーキング指導員 佐藤 貴夫 氏

HACHIMORI NATURAL PARK

八森自然公園

Gaide Map



【ゴルフ練習場】



【パークゴルフ場】



【バンガロー】

(資料・写真:酒田市公式ホームページより)

汗をかいた方は、



八森自然公園

山形県酒田市市条字八森921

TEL 0234-64-3083(総合案内施設、冬期閉鎖)

TEL 0234-64-4115(八森ゴルフ練習場)

不在の場合は鳥海やわた観光(株)に転送になります

JA健康寿命100歳プロジェクト

JA庄内みどり 平成29年度

第4回

“ウォーキング倶楽部”



と き:平成29年7月22日(土)午前9:00開始

ところ:松山“眺海の森”駐車場

【今回の見どころ】

約6キロ

松山“眺海の森”遊歩道を歩く

案内:森の案内人 池田徹也様他2名

ようこそ 眺海の森へ!



酒田市松山地区の外山山頂にある“眺海の森”は、宿泊施設「眺海の森さんさん」をはじめ、スキー場、キャンプ場、ピクニックランドなどのアウトドア施設や森林学習展示館、天体観測館「コスモス童夢」などの学習施設があり“県民の森”として親しまれています。又、「遊歩百選」にも選ばれた遊歩道を、「森の案内人」による動植物の解説を聞きながらの散策や、日本海・庄内平野を一望に眺めることができ、夕日スポットとしても人気です。眺海の森は『やまがた景観物語』に選ばれています。



(写真・資料:酒田市公式ホームページより)

第5回

JA健康寿命100歳プロジェクト

JA庄内みどり 平成29年度

“ウォーキング倶楽部”



と き:平成29年9月16日(土)午前9:00開始

ところ:遊佐「白井自然館」駐車場

【今回の見どころ】

約往復2時間

遊佐町“高瀬峡”を歩く

案内:山岳ガイド 林 ^{アキラ} 晶 氏、畠中 ^{ユウ シ} 裕之 氏

高 瀬 峡

さあ高瀬峡へ

藤井地区から林道に入ると、車で約5分、「山の神」の祠のある駐車場に到着します。駐車場からすぐに山道になるので、沢や林の景色と季節の花を楽しみながら歩きましょう。

また、「山の神」には、湧水ポイントがあります。ハイキングの始めと終わりに冷たい水で喉を潤しましょう。



〔高瀬峡の溪流と屏風岩〕



〔蔭の滝〕

蔭の滝まで

山の神」の祠のある駐車場を経て、山道をしばらく登ると、そのほとりに蔦をまとって、溪流に切った「屏風岩」を左に見て渡るのが渡戸の吊り橋です。道を右にそれてゆくと、稲妻の形を描いて落ちる「蔭の滝」があります。蔭の滝は、2段になって斜面を滑り落ちる美しい滝です。また、その上流には「上の滝」があります。

蔭の滝から大滝まで

蔭の滝を過ぎ、もう一つの吊り橋を渡ると、「婆様ヶ淵」「薬師滝」の表示があります。ここから山道を下って行くと、目の前に崖を流れ落ちる滝を見ることができます。「剣龍滝」です。この滝は崖の



〔婆様ヶ淵〕

途中から突然に湧き出しているのだそうです。そのまま沢づたいに進み、終点の「大滝」に到着です。

行き止まりの断崖の高みから、遠くまで飛沫を散らして、とどろき落ちるこの大滝は、やはり秘境「高瀬峡」の圧巻です。

滝つぼから少し離れた大杉の下に祠があります。このあたりが、かつて劔龍神社の修験者が参籠して行をつんだ、安楽坊修験場の跡地です。



〔大滝〕

(資料:遊佐町公式ホームページより)

“ウォーキング倶楽部”



と き:平成29年10月21日(土)午前9:00開始

ところ:日和山公園駐車場

【今回の見どころ】

見どころ満載!

“日和山公園 文学の散歩道”を歩く

案内:酒田市観光ボランティア 進藤 育子氏

港の繁栄の歴史を示す多くの遺物が点在する日和山公園

酒田市には今から1100年前の平安時代・出羽の国府が置かれ、政治・経済・文化の中心であったと推測されます。室町時代には、酒田港に“36人衆”と称する豪商が海船を諸国に走らせ、早くから京都文化を受け入れていました。



河村瑞賢

庄内地方は国内でも有数の農業地帯で、江戸時代には徳川幕府直轄の「直轄領」でした。幕府の命を受けた河村瑞賢は、出羽の幕府米(庄内米)を酒田から日本海沿岸を回り瀬戸内海・紀州沖・遠州灘を経て江戸に入る航路、西廻り航路の開拓に成功しました。これにより酒田は、日本海航路上唯一の拠点として、空前絶後の繁栄を見せました。



河村瑞賢の庫跡

寛文12年(1673年)正月、瑞賢は手代雲津六郎兵衛を酒田に派遣し日和山の東西151m、南北96m、14,542㎡の土地に1,843本の杭をめぐらし、堀や土壘を築いて御城米(おしろまい)置場を完成させました。

人足30,398人、亀ヶ崎足軽450人に鶴岡からも100人が動員され、大騒ぎであったといわれています。庫跡は上から見ると『米』の字がかたどられているのがよくわかります。



常夜灯

文化10年(1813年)酒田に寄港する北国廻船の航海安全を祈願して建てられました。高さ約3メートル、酒田港繁栄のシンボルとして保存されています。



方角石

かつてこの丘から船頭たちが日和や風の方向を確かめる時に使用したもので、直径0.71メートルの御影石で造られ、表面には12支に東西南北の文字が刻まれています。現存する方角石としては日本最古のもの



木造六角灯台

とされています。

明治28年(1895年)宮野浦に初めて洋式木造六角灯台が建てられました。棟梁は佐藤泰太郎と言われています。高さ12.8メートル、一辺の長さ約3メートル、光源は最初が石油ランプ、大正8年(1919年)アセチレンガス灯、大正12年(1923年)大浜に移転後2年にして電化点灯式となりました。



木造灯台として残っているのはこの灯台が最古のものと言われています。

資料写真:酒田市
公式ホームページ
より

多くの来遊文人の作品が残る“文学の散歩道”

日和山公園には、全長1.2Kmlにわたる散歩道に、江戸時代から昭和にかけて酒田を訪れた文人墨客や文学者など、酒田ゆかりの29基の文学碑が建てられています。

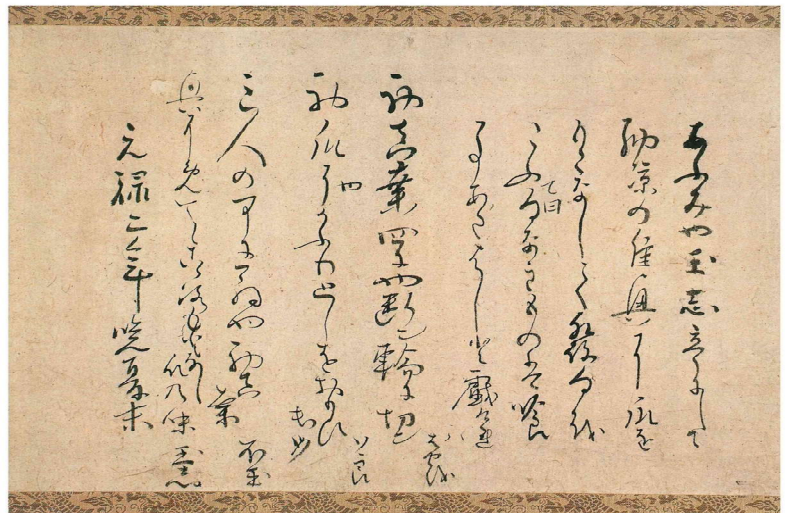
- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 松尾芭蕉／俳人 | 16. 伊東不玉／医師・俳人 |
| 2. 幸田露伴／小説家 | 17. 正岡子規 |
| 3. 秋沢猛／俳人・教育者 | 18. 斎藤茂吉 |
| 4. 与謝蕪村／俳人・文人画家 | 19. 吉田松陰／尊王論者・思想家 |
| 5. 斎藤茂吉／歌人 | 20. 竹久夢二／画家 |
| 6. 野口雨情／詩人 | 21. 小倉金之助／数学者 |
| 7. 若山牧水／歌人 | 22. 伊藤吉之助／哲学者 |
| 8. 鹿児島寿蔵／人形作家(人間国宝)・歌人 | 23. 結城哀草果／歌人 |
| 9. 常世田長翠／俳人 | 24. 時雨音羽／詩人・作詞家 |
| 10. 東宮殿下／昭和天皇 | 25. 伊佐湖南／僧侶・俳人 |
| 11. 松尾芭蕉 | 26. 佐藤十弥／詩人・画家・商業デザイナー |
| 12. 松尾芭蕉 | 27. 田山花袋／小説家 |
| 13. 井上靖／小説家 | 28. 宝夏静／僧侶・俳人 |
| 14. 高山彦九郎／尊王論者 | 29. 読み人知らず |
| 15. 正岡子規／俳人・歌人・随筆家 | |

【松尾芭蕉】



芭蕉が酒田在住の元禄2年(1689年)6月23日、市内のあふみやに招かれて、即興の発句会を催した時の作で、芭蕉が懐紙に残しており、本間美術館に保存されています。

【斎藤茂吉】



山形県指定文化財 松尾芭蕉《玉志亭和懐紙》 本間美術館蔵

あふみや玉志亭にして
納涼の佳興に瓜を
もてなして発句を
こふて曰 句なきものは唯
事あたはしと戯れければ



初真桑四にや断ん輪に切ん
初瓜やかふり廻しをおもひ出つ
三人の中に翁や初真桑
興にめてゝこゝろもとなし瓜の味
元禄二年晩夏末

はせを
ソ良
不玉
玉志

『ゆたかなる 最上川口 ふりさけて
光ヶ丘に たてるけふかも』(斎藤茂吉)

JA健康寿命100歳プロジェクト

JA庄内みどり 平成29年度

第7回

“ウォーキング倶楽部”



と き:平成29年11月11日(土)午前9:00開始

ところ:JA酒田みなみ支店駐車場

【今回の見どころ】

“亀ヶ崎公園と日本一長い工場”を歩く

亀ヶ崎公園

閑静な住宅街にひっそりとたたずむ、日本庭園風の公園です。橋や石段、柵など、一つ一つ洗礼されたデザインは美しく、見ていだけでも心癒されます。庭園の階段を上れば、木々や草花を身近に感じられ、子供たちは冒険気分を味わいながら散策できるでしょう。



慶光山 観音寺(十一面観音菩薩堂)

(写真・資料:酒田市公式ホームページより)



慶光山観音寺の創建は慶長6年(1601)、長谷堂城(山形市)を上杉軍から死守した志村光安がその功により亀ヶ崎城(東禅寺城)3万石が与えられ当地に赴任してきた際、十一面観世音菩薩を勧請し姿雄律師を招いて祭祀を司ったのが始まりと伝えられています。

宝永5年(1708)に現在地に再興され、十一面観世音

菩薩が鵜渡川原の総鎮守となりました。向拝欄間には龍、麒麟、亀、唐破風には鳳凰、木鼻には象、獅子、蝦虹梁上部には4体の力士像が安置しています。



FACTORY

酒田米菓は昭和26年創業以来、「米と製法へのこだわり」を大切に精米からせんべいの生地づくり、

オランダせんべいの秘密を大公開!



包装、出荷まですべての工程を自社工場で一貫生産しています。今回新しくオープンした全長545mの「オランダせんべいFACTORY」ではその工程を見学できるほか、お米とせんべいについての歴史や、お子さまにも楽しめるトリックワールドなどがあります。



写真・資料:
酒田米菓公式
ホームページ
より